

体操競技・新体操全道大会で 選手・補助員として頑張りました！

先週の金曜日～日曜日にかけて、高体連の体操競技および新体操の全道大会が函館の市民体育館で行われました。

遺愛の代表選手は本当によく頑張りました。新体操では、個人2部と団体1部で3位と健闘しました。順位以上に演技内容はとても素晴らしいものでした。器械体操では、高1の生徒が個人総合で5位でした。今回は4位まで全国出場でしたので本当にあと少しでした。もちろん1年生の中ではトップ、高さのある大きな技を次々くりだし、正直びっくりしました。コーチの方の話では、技の難易度は全国でも十分通用するそうです。

大会では選手も頑張りましたが、大会全体の運営を支える補助員も頑張りました。今回、遺愛は当番校だったので、遺愛のバスケットボール部、バレーボール部、演劇部、有志のボランティアの生徒と一緒に遺愛のほとんどの先生方が裏方をしました。

体操連盟の役員の方々、全道高体連専門部の方々から最上級の賛辞の言葉を頂きました。遺愛の生徒は、億劫がらずにニコニコ笑顔で、積極的に動いてくれ、本当に素晴らしい仕事ぶりでした。先生方についてもテキパキ動き、先を読んで仕事をしてくれ、申し分のない運営でしたとのこと。遺愛はすごい！と言って下さり、私も嬉しく、誇らしく思いました。こういうことは、言われたからすぐにできることではありません。日頃から奉仕を心がけ、実践しているからできるのだと思います。遺愛の生徒と先生方に感謝です。受付スタッフ



2013年6月24日



遺愛の出場選手